

「地域の力」で盛岡の「まち」をつくる 担い手の活動事例

※「岩手緊急事態宣言」の発令前に取材しました

町内会や自治会、地域づくり組織の担っている役割を知っていますか？

実は、私たちが安心して快適な毎日を過ごせるよう、さまざまな活動をしています。

町内会・自治会

町内会・自治会は、その地域に住む人たちの縦横のつながりにより結成された自主的な組織です。児童・生徒の見守り活動、街路灯・ごみ集積場の管理、歩道の草取り、自主防災隊の運営など、地域の住人にとって最も関わりの深い組織です。

よかった！
町内会が街路灯や防犯灯を管理していて、交換の連絡をしてくれました。人通りが少ない道でも明るくて安心！



ありがとう！
交差点や踏切で、通学する子どもたちを見守ってくれました。



北山自治会

縦横の「つながり」づくり

北山自治会
相馬 宏 会長



北山自治会では、「世代間の交流」を大切にしています。コロナ禍前まで開催していた「サマーフェスティバル in 北山」では、子供会に広く声を掛け、企画段階から多くのお父さん・お母さん方が中心となって実施してきました。準備段階から、子どもと高齢者、そして親世代それぞれの接する機会が増え、当日は世代を超え大いに盛り上が

りました。今はたくさんの方が一堂に会する催しは難しいので、敬老の日に子どもたちが書いた手紙を75歳以上の住民に届ける活動を続けています。これらの催しをはじめ、資源回収や会議などに、多くの人が協力してくれるのは、子どもや親、高齢の人たちが少しずつ顔見知りになって、世代を超えた縦のつながりと、同世代の横のつながりができているからだと思います。活動の楽しさを知ってほしいという想いで年4回発行している「会報きたやま」も、その一助となっているかもしれません。

北山公民館は、北山にある会社

から寄贈されたレンガで造った建物です。同じレンガを使ってピザ窯を作るアイデアが出ているので、いつの日か、子どもから高齢者までみんなが集まってピザを作って食べたいですね。

カラー写真をふんだんに載せ、住民に好評な「会報きたやま」▶

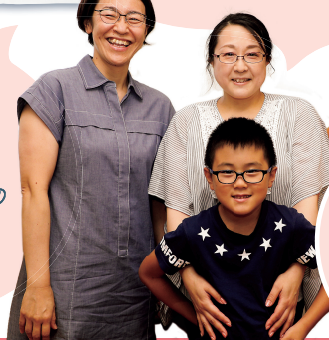


子どもたちの「何か楽しいことをやりたい」という想いを積極的に形にするために、自治会と子供会の橋渡(はなご)しをできればと思っています。

「顔が分かる関係」で安心

左から、北山第4子供会世話人の山内さん、上田1・2北山子供会北山班世話人の菊池さん、菊池利光君、北山第2子供会世話人の河内さん

自分自身が地域の人をもっと知りたいと感じています。また、活動を通して、子どもたちにも世代を超えてたくさん交流してほしいと思うようになりました。



自治会の多くの人と顔見知りになりました。顔が分かる関係を築くと、子どもの見守り活動なども安心してできますね。

地域づくり組織

町内会・自治会の他、PTAや老人クラブ、企業といった多様な主体が連携して地域課題に取り組む「地域づくり組織」。地域のニーズに応じて地域特有の魅力・歴史の発信、住民の交流の場の創造などを行っています。

乙部地区

地域への愛情を育みたい

乙部地域
協働のまちづくり
事業推進委員会

佐々木 章一 会長



子どもたちが地域の人と交流をしながらさまざまなことを体験し、感動する場面に多く出会えるような機会をつくるようにしています。特に好評なのはヤマメやイワナ、サケの稚魚の放流。自分の手で放流した稚魚たちが元気に泳ぐ姿や、周りのセミの声、川の水の心地良い冷たさなどを、小さいときから五感で感じる

ことにより、魚や川がぐっと身近な存在になります。また、小学生向けのゲートボール体験会でも、私たちの世代と子どもたちが一緒に楽しむことで、世代間の交流を深めています。

楽しい経験を重ねると、大人になっても乙部地域のことを忘れないでほしい、愛着が湧いて、いつか戻ってきてくれるかもしれません。これからも、地域の皆さんと活動を続けたいですし、その中で地域への愛情が育つとうれしいです。

ゲートボールではうまく打つことができたよ！

都南東小2年 法領田 榮希 君



例年行っている稚魚の放流



世代を超えて楽しめるゲートボール体験会



私も一緒に活動しています

乙部地区
自治公民館
連絡協議会

中虫壁 静夫 会長



「稚魚が大きくなったらどうなるんだろう」など思いを巡らせながら、子どもたちが自分の手で放流することが大事だと考えています。自分の住んでいる場所での経験は、大人になっても心に残り、きっとこの川を大事にしてくれることでしょう。

NPO 法人

福祉や環境、スポーツといった専門的な分野で活躍する団体は、まちづくりの一翼を担う大切な存在です。住民だけでは解決が難しい地域課題や地域の将来像を共有し、より魅力的な地域づくりをサポートすることが期待されます。

たますぽ

運動を通して健康づくり や楽しみを！

特定非営利活動法人
「たますぽ」スタッフ
ときだてりな
時舘 李奈 さん



玉山地域の皆さんに元気で楽しく過ごしてもらいたい、という想いで、4月から玉山地域初となる総合型地域スポーツクラブ*の活動をスタートしています。全世代の人に、体を動かすことを楽しんでほしいと思っています。特に高齢者の皆さんにはたくさん参加してもらい、健康づくりにつなげてもらい

たいです。また、コロナ禍で体を動かす機会が限られる子どもたちにも、楽しい時間を増やしてあげたいですね。繰り返し参加してくれる人を見ると「もっと頑張ろう」と励みになり、地域のためになっているんだなとうれしく感じます。

まだ手探りの部分も多いですが、私たち自身も楽しみながら活動しています。玉山地域の皆さん、ぜひ私たちと一緒に、楽しく運動しませんか？

※自分の住む地域で、興味や技術レベルに合わせてスポーツを楽しめる地域に根差したスポーツクラブのこと。市内では現在7団体が活動中



体操教室では、常に笑いが絶えません



イチ、ニッ、サン、シッ！ 体を動かすのって気持ちいい！

近場で楽しむことが
あると、高齢の人も
元気いっぱい。

いいかも！ 参加する
だけでなく、プロの力を
借りて、新しい地域活動も
できますね！



舟田第二地区

みんなで顔を合わせて 楽しめる！

舟田第二地区 黒沢 春子 さん

以前、健康教室に参加した際に「うちの地区でもできたらいいよね」という話になり、「たますぽ」さんに相談。6月から月に2回ほど、近くの公民館に来てもらって体操教室をしています。歩いて行ける施設で活動できるのは本当に助かりますね。また、ここに来ればみんなとたくさん笑って、たくさん体を動かすことができます。家にいるのがもったい

ないと思い、参加しています。毎回欠かさず参加してくれる人もいますし、中には、90代の元気な参加者もいます。まだ男性の参加者がいないので、男性の皆さんもぜひ一緒に参加してみませんか。

「あの人、この頃見ないわ」と不参加の人を気にかけるなど、見守りや声掛けの場にもなっています



黒沢さん（右から2人目）と舟田第二地区の皆さん

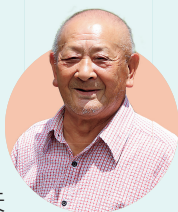
本宮地区

思い切って 組織を統合！

本宮地区では、「本宮地域協働協議会」と「本宮地区町内会連絡協議会」、「本宮地区福祉推進会」の3つの地域組織があるため、役員の負担が大きいといった課題がありました。そこで組織の統合を検討し、令和2～3年にかけて「本宮地区福祉推進会」に一本化しました。

役員の負担が減り、 交代もスムーズ

本宮地域協働協議会 宮野 勇夫 元会長



組織統合の検討を進めるに当たり工夫したことは、各会の役員が本音で意見を出し合うようにしたこと。統合するメリットやデメリットなどを十分に話し合い、本宮地区の将来の在り方について、意思を統一したことで、統合が実現できたと思います。

組織が一つになったメリットは大きい。役員の負担が減ったので、役員交代もスムーズになりました。また、新たな活動に力を入れることができたので、さらに住みやすい地域になっていくと思います。

あなたの参加を待っています

町内会・自治会への加入や活動への参加は、各町内会・自治会の会長や役員にご相談ください。

なお、町内会・自治会の連絡先が分からない場合は、下記へお問い合わせください。

盛岡・都南地域

盛岡市町内会連合会 ☎ 623-4690
(平日10時～16時)

玉山地域

玉山総合事務所総務課 ☎ 683-2116

まちづくりの『つながる『わ』』 ヒント！

市は、2カ月に1回ほど各町内会・自治会やNPOの活動など、各地域のまちづくりに役立つ情報を紹介しています。ぜひご覧ください。

また、今回紙面で紹介した活動に興味のある人は、市民協働推進課 ☎ 626-7535 にご連絡ください。



「つなぐわ」は
こちらから



市長 コラム

地域の皆さんの力で魅力ある地域づくりを

市は、3月に「盛岡市地域づくり協働推進計画」を策定し、市民の皆さんが生き生きと暮らし、地域の一員として誇りを持って次世代につなげていけるような地域をつくることを支援しています。

これからの魅力ある地域づくりには、地域の皆さん一人一人の力が必要です。皆さんも、一緒に地域づくりをしませんか？

盛岡市長 谷 藤 裕 明

